



「発達障害」新書

.....
高知県



発達障害児者支援は、「理解」から始まるといわれています。

そして、どのような人とどのようなかかわり方を経てきたか、また、たくさんの喜びや幸せを感じる機会があったか、このようなことが「生きる」ことに関係してくるともいわれています。

私たちの目の前にいる人はどんな特性を持っているのだろう、どのように関われば信頼し合える関係性や距離感をもってお付き合いしていけるのだろうなどと思ったとき、立ち止まって考えようとしたとき、この「発達障害」新書が手がかりとなりますよう願っています。

目次

発達障害とは	1
--------	---

気づく

● 乳幼児期	2
● 学齢期	3
● 成人期	4

配慮する

● 伝え方・関わり方	5
● 感覚	6
● 見てわかる環境	7
● 合理的配慮	8

相談する

● 発達障害者支援センター	9
---------------	---

発達障害とは



発達障害者支援法において「発達障害」は、「自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能障害であって、その症状が通常低年齢に発現するもの」と定義されています。

障害ごとの特徴がそれぞれ少しずつ重なり合っている場合も多く、知的な発達の遅れがある場合もあります。

それぞれの障害の特性

- 言葉の発達遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり

自閉症

広汎性発達障害

アスペルガー症候群

- 基本的に、言葉の発達に遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用（言語の発達に比べて）

知的な遅れを伴う
こともあります

注意欠陥多動障害 ADHD

- 不注意（集中できない）
- 多動・多弁（じっとしてられない）
- 衝動的に行動する（考えるよりも先に動く）

学習障害 LD

- 「読む」、「書く」、「計算する」などの能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手

※このほか、トゥレット症候群や吃音(症)なども発達障害に含まれます。



脳機能のアンバランスさが原因と考えられます。

親の育て方や本人の努力不足、病気などが原因ではありません。

！ 気づく ▶ 幼児期

こんなことはありませんか？

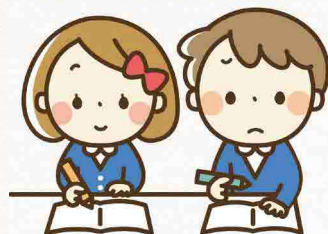


- 目が合わない
- 名前を呼んでも振り向かない
- ことばが遅い
- 落ち着きがなく、動き回る
- 同年齢の友達と遊ばず、一人で遊ぶことが多い
- 気持ちを切り替えるのが難しい
- 突然泣いたり、かんしゃくを起こすことがある
- 偏食が強い
- 特定の音や感触などを嫌がる
- 体の動かし方がぎこちない

※ここに示したのはあくまでも一例です。

発達障害には様々な現れ方があり、ひとりひとり違います。また、ここに示された行動があるから必ずしも発達障害であるというわけではありません。

！気づく ▶ 学齡期



こんなことはありませんか？

- 会話が一方的になりやすい
会話が苦手
- 気が散りやすい
- 忘れ物が多い
- 急な変更や変化に対して
混乱したり不安になる
- 友だちの気持ちが分かりにくい
友だちとの関わりがうまくいかない
- 思ったことを口にだしてしまう
- 運動が苦手
- 音や光、においなどの感覚が敏感
- 「読む」「書く」「計算する」などに
極端な苦手さがある

※ここに示したのはあくまでも一例です。

発達障害には様々な現れ方があり、ひとりひとり違います。また、ここに示された行動があるから必ずしも発達障害であるというわけではありません。

！気づく ▶ 成人期



こんなことはありませんか？

- 職場などで何度も同じミスをしてしまう
- 場の空気が読めない
- 物事の優先順位がわからない
- あいまいな表現や皮肉、暗黙のルールなどがわからない
- 片付けられない、身の回りの整理整頓が苦手
- 人間関係がうまくいかず、孤立してしまうことがある
- 時間に遅れたり、期限が守れないことがある
- 急な予定変更が苦手
- お金を計画的に使うことが難しい
- 特定の感覚が過敏であったり、逆に鈍い場合がある

※ここに示したのはあくまでも一例です。

発達障害には様々な現れ方があり、ひとりひとり違います。また、ここに示された行動があるから必ずしも発達障害であるというわけではありません。



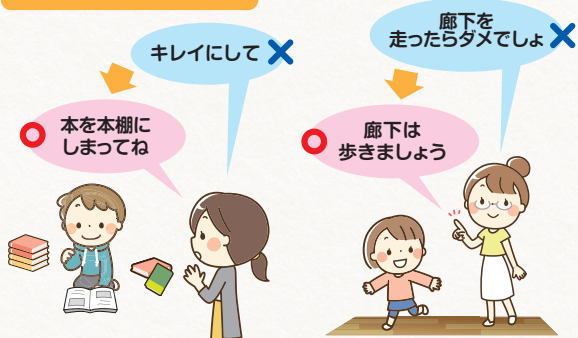
配慮する ▶ 伝え方・関わりかた

発達障害の特性をもつ方のなかには、長い文章を聞き取ることが苦手だったり、「きちんと」「しっかり」「ちゃんと」のような、あいまいな表現や言い回しがわかりにくい方もいます。

短い文章で はっきりと



具体的に・肯定的に



注意をひいてから



予告する

今日は〇〇をします



みてわかるように

いすに
すわりましょう



ほめる・認めるで自信を育もう

出来ないことや苦手なことばかりをみるのではなく、得意なことや出来ていることに目を向けて、たくさんほめましょう。

ほめることによって、自信をもって、その人らしく生きる力につながります。

※配慮する点は人それぞれです。
その人に合わせた配慮をしましょう



気づく



配慮する



相談する

配慮する ▶ 感覚

発達障害の特性をもつ方のなかには、さまざまな感覚にかたよりのがあるため、ほかの人がほとんど気にもとめないような刺激に、極端に敏感だったり、鈍感だったりします。また、その感じ方は人それぞれです。

いろんな音が
きこえて
つらい



感覚の例

うるさくて
耳が痛い



まぶしい



変な味
(好き嫌い
ではないよ)



タグの
チクチク
いや!



着ている服が
ぬれるのイヤ



くさい
(臭いに敏感)



姿勢が
たもてない



雨がいたい



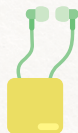
感覚からの刺激を緩和させるグッズがあります



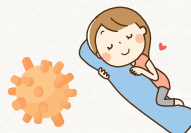
イヤーマフ



サングラス



デジタル耳栓



ストレス解消グッズ

※配慮する点は人それぞれです。
その人に合わせた配慮をしましょう



気づく



配慮する



相談する



配慮する ▶ 見てわかる環境

落ち着ける場所づくり

見えるものや聞こえるものからの刺激が
いっぱいだと疲れちゃうよ。

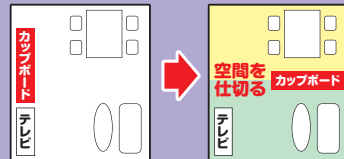
刺激をコントロールして、
集中しやすい環境を作る。



1つの場所に1つの意味づけ

いろいろしていい自由な場所は混乱するよ。

その場所で何をしたらいいのかわかるように環境を作る。



決められた場所づくり

どこにおけばいいの？

1つずつ場所が決まっていると、
わかりやすい。



活動の区切りを明確に

これはいつまでやればいいの？
もしかしてずっと終わらないの？

“おわり”を見える化する。



ToDoリスト



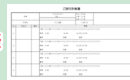
遊びの終わり

スケジュール

今、何をすればいいの？ 次は何をすればいいの？

スケジュールがあると、
安心して行動することができる。

旅程表



1日の
スケジュール



仕事の
予定

1月26日 木曜日	1	おはよう	4	おはよう
2	おはよう	5	おはよう	6
3	おはよう	7	おはよう	8

※配慮する点は人それぞれです。
その人に合わせた配慮をしましょう



気づく



配慮する



相談する

「合理的配慮」を知っていますか？

合理的配慮とは

障害のある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応することです。



書くことが苦手なので…

黒板に書いてあることを
タブレットを使って
記録したい…



聴覚過敏があるので…

まわりの音や話し声が
気になって
仕事に集中できません…



ダメです！
ノートに書いて



大変だろうから
書かなくていいよ

これは
合理的配慮とは
言えません

一見すると配慮をしている
ような対応もありますが、
本人の意思を確認できて
いるでしょうか？



我慢して！



ムリに仕事せずに
別室にいても
いいですよ

▼こちらが合理的配慮の一例です▼

タブレット
持ってきてても
いいよ



イヤーマフを
使ってみますか？



別室でできる作業も
考えてみましょうか



このように、本人の意思を確認して一緒に考えることが大切です。

※配慮する点は人それぞれです。
その人に合わせた配慮をしましょう



気づく



配慮する



相談する



相談する ▶ 発達障害者支援センター

発達障害者支援センターとは

発達障害者支援センターは、発達障害児（者）への支援を総合的に行うことを目的とした専門的機関です。

発達障害児（者）とその家族が豊かな地域生活を送れるように、保健、医療、福祉、教育、労働などの関係機関と連携し、地域における総合的な支援ネットワークを構築しながら、発達障害児（者）とその家族からのさまざまな相談に応じ、指導と助言を行っています。

高知県発達障害者支援センター きらっとでは、 こんなサポートをしています

ご本人やご家族へのサポート

子どもの場合

- ご家庭や学校等での様子をお聞きし、ご本人への関わり方を助言します。
- 必要に応じて、保育所、学校等を訪問したり、支援会に参加します。



大人の場合

- 相談を受けながら課題を整理し、個々に応じた助言を行います。
- 必要に応じて、職場や大学等を訪問したり、支援会に参加します。
※就職の斡旋は行っておりません。

支援者の方へのサポート

- 保育所、学校、施設、職場へ訪問し、支援内容や対応方法を助言します。
- 園内、校内研修会や支援会議にスタッフを派遣します。

関係機関との連携・支援体制の整備

- 発達障害児（者）の支援のあり方に関する会議を開催します。
- 市町村の支援体制づくりのサポートをします。

普及啓発・研修

- 発達障害についての理解を深めるための講演会を企画・運営します。
- 発達障害に関する研修会を企画・運営します。
また、ご要望に応じて、スタッフを講師として派遣します。

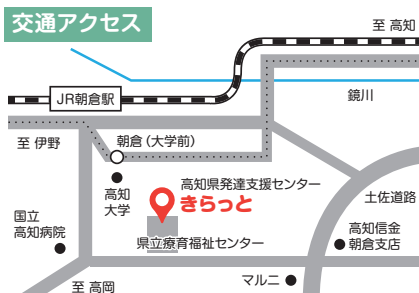
発達障害に関する様々なご相談は
こちらにどうぞ

高知県発達障害者支援センターきらっと

〒780-8081 高知市若草町10-5 高知県立療育福祉センター内

TEL.088-844-1247

FAX.088-844-1237



ホームページ・
QRコードはこちら



高知県発達障害者支援センター 検索

「発達障害」新書

発行 令和4年3月

高知県子ども・福祉政策部障害福祉課

高知市丸ノ内1丁目2番20号 TEL.088-823-9663

協力 高知県自閉症協会

高知市春野町芳原737-1 TEL.088-803-4441